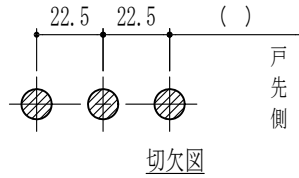


KLB-416 / KLB-417 表示付スライドロック取付説明書

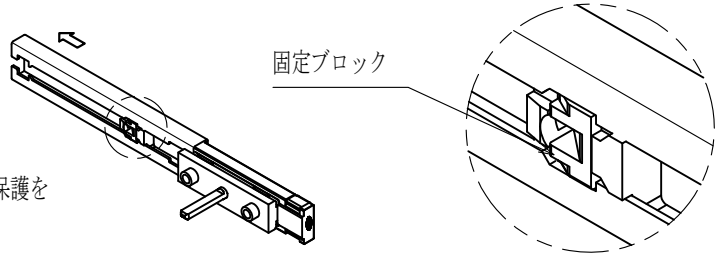
取付方法

1. 切欠図に従って扉に穴(φ10)を3箇所開けて下さい。



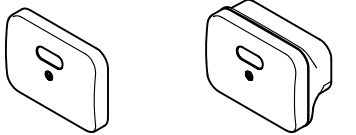
※ () 内寸法は、現場取付位置により設定して下さい。

2. ラッチ裏面の固定ブロックを押し、矢印の方向へカバーをスライドさせ、ネジ用穴が見える状態として下さい。
 <注意>固定ブロックは、一瞬だけ押して下さい。押し続けると製品が分解され、使用できなくなります。

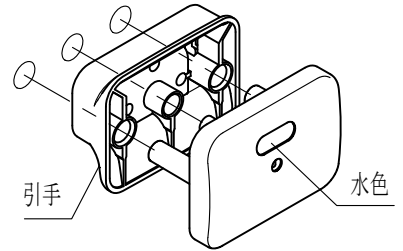
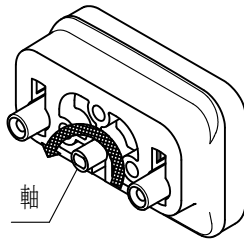


⚠ 取付足に付いている透明なゴムチューブは、梱包状態での製品の保護を目的としている為、取付時は外し、破棄して下さい。

3. 表示部の軸を反時計回りに止るまで回し、表示を水色にします。
 表示部の取付足及び連結軸を扉切欠き孔に引手を挟み込む様に挿入して下さい。

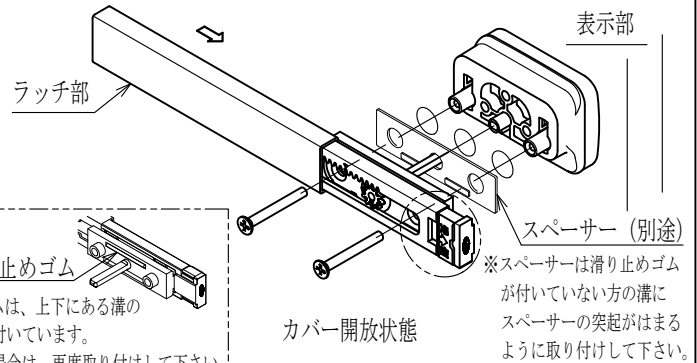
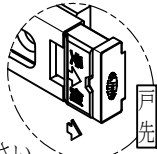


KLB-416(引手無し) KLB-417(引手有り)

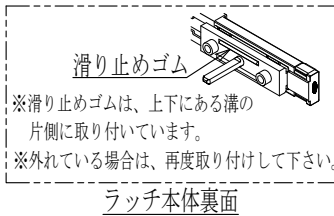


※KLB-416に引手は御座いません。

4. ラッチ部の受側指示の矢印が戸先に向いているのを確認し、図のように扉切欠き孔に挿入し、ビスをドライバーで締めこんで下さい。
 カバーを矢印の方向にスライドさせ、ロックして下さい。
 最後にラッチ部を動かして、表示が連動しているか確認してください。



- ⚠ 本製品の取付に、電動ドライバーは使用しないで下さい。
 ⚠ ビスを一度締め付けた後、時間が経過してから締め付け直す、緩み止めの効果が落ちます。
 ⚠ スパーサーは標準では同梱されておりません。必要な場合は別途手配して下さい。

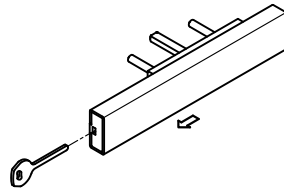


※滑り止めゴムは、上下にある溝の片側に取り付けています。
 ※外れている場合は、再度取り付けて下さい。

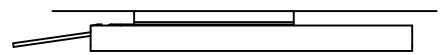
※スパーサーは滑り止めゴムが付いていない方の溝にスパーサーの突起がはまるように取り付けて下さい。

取付後の外し方

非常解錠キーをラッチ部戸尻側の孔に差し込みカバーを戸尻方向にスライドさせて下さい。



※棒は、下図のように奥まで差込んで下さい。

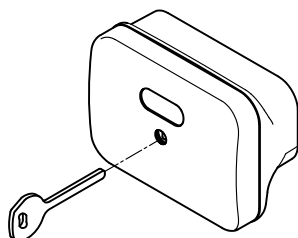


施工後は、非常解キーと共に本紙を施主様にお渡し下さい

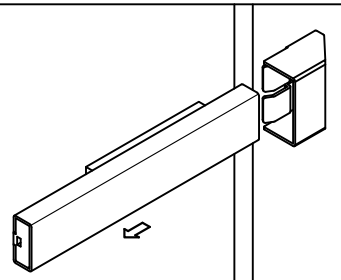
非常時のスライドラッチ取扱い方法

非常解の方法

非常解キーを図のように表示器中央の穴に挿入し、左右どちらの開き方向でも時計回りにキーを回して下さい。



ラッチが解錠方向に作動し、受(エッジ)から外れ、扉を開放することができます。

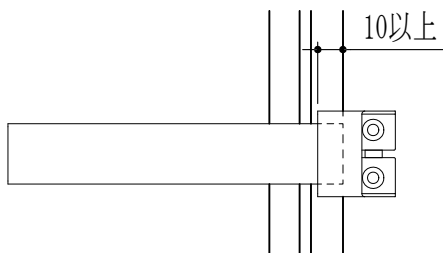


※非常解キーは無くさないようお願い致します。

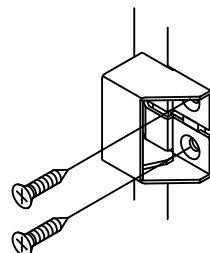
KLB-431 ロック受け取付説明書

取付方法

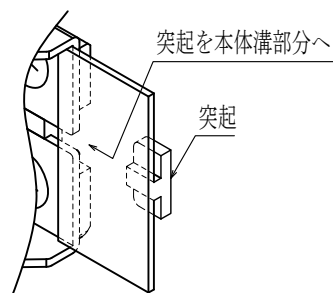
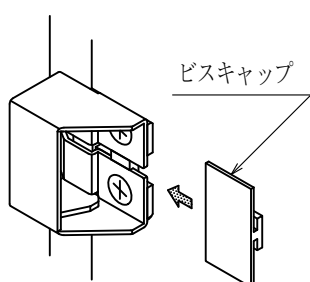
1. 下図の様にスライドラッチが、箱型ストライクに入る位置を決めて下さい。



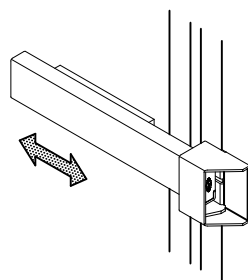
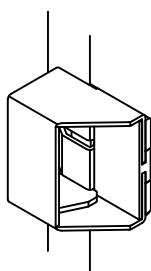
2. 付属のビスでパネルに固定して下さい。
固定後スライドラッチを施解錠させ干渉が無いか確認して下さい。
干渉がある場合は、取付位置をずらし再度固定して下さい。



3. ビスキャップの裏側の突起と本体の溝が合う様に
ビスキャップを本体に差し込んで下さい。



4. ビスキャップに浮きが無いかを確認し、
再度スライドラッチを施解錠させて箱型ストライクとの干渉が無いことを確認して下さい。



※スペーサーは、滑り止めゴムが付いていない溝に
スペーサーの突起が嵌るように
取り付けて下さい。

非常時のスライドラッチ取扱い方法は裏面をご覧ください。

製品に関するお問い合わせ先

 株式会社ラブタニ

URL <https://www.shibutani.co.jp/>

